

戦後民間貿易再開70周年記念  
瀬戸市美術館特別展

# 海を 渡った せともの たち

中国人の子ども  
幅11.2cm



アメリカンチルドレン  
《小さなコックさん》  
高さ13.2cm



三重美  
丸山陶器  
高さ20.1cm (台座含まず)

田中莊子

オキユパイド・ジヤパン

コレクション



開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
初日は午前10時開館

休館日 12月12日(火)、12月28日(木)から1月4日(木)まで、1月9日(火)

入館料 一般:500円(400円:20名以上の団体)  
高大生:300円(240円:20名以上の団体)  
中学生以下、妊婦、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料

主催 瀬戸市美術館、公益財団法人瀬戸市文化振興財団

特別協力 田中莊子

協力 瀬戸ノベルティ文化保存研究会

助成 公益財団法人せとしん地域振興協力基金

2017 12/2 (土) ~ 2018 1/28 (日)

瀬戸市美術館  
Seto City Art Museum

〒489-0884 愛知県瀬戸市西袋町113-3  
TEL 0561-84-1093 / FAX 0561-85-0415  
E-Mail art@city.seto.lg.jp  
URL <http://www.seto-cul.jp/>

# 海を渡った せとものたち

― 田中莊子  
オキユバイド・ジャパンコレクション ―



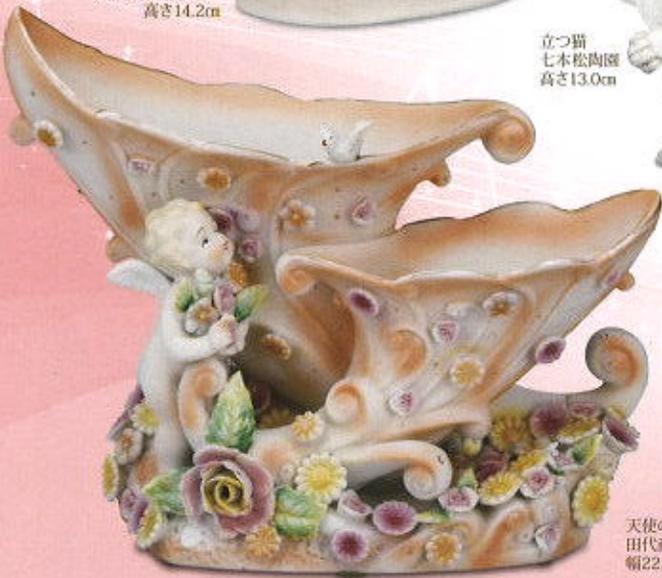
アメリカンチルドレン  
《ガチョウと少女》  
高さ14.2cm



立つ猫  
七本松陶園  
高さ13.0cm



2頭立て馬車  
丸山陶器  
幅21.2cm



天使のコラボート  
田代商店  
幅22.8cm



シカ(垣胡根入れ)  
高さ8.9cm



日本人の靴子  
瀬栄合資会社  
高さ21.2cm

※掲載している作品はすべて田中莊子氏の所蔵品です。

第二次世界大戦後の昭和22年(1947)に民間貿易が再開されてから、今年で70周年を迎えます。民間貿易が再開した昭和22年(1947)3月から昭和24年(1949)12月までの期間は、輸出品には占領下の日本を意味する「Occupied Japan」を必ず表記することが義務付けられていました。昭和24年(1949)12月からは「Occupied」を付けなくてもよくなりましたが、昭和27年(1952)4月にサンフランシスコ講和条約が発効するまで表記が続けられていた製品もありました。

瀬戸では戦前から輸出用のノベルティの生産がおこなわれており、戦時中は一時的に中断しますが、戦後もなく再び生産するようになります。生産が再開されてからは、輸出用のノベルティや食器類などが盛んに生産され、大量の「せともの」が海を渡っていくことで、戦後の復興の足掛かりを築くこととなりました。その後、ノベルティの生産は瀬戸の窯業界を牽引するまでに成長し、昭和30・40年代の生産全盛期へ繋がっていきます。

今回は、戦後民間貿易70周年を記念して、田中莊子氏が米国で収集した「Occupied Japan」の銘のある瀬戸のノベルティなどを中心に約350点を展示します。戦後間もない頃に生産された多種多様な「せともの」の展示から、当時の瀬戸における技術力の高さや、復興へ向かう力強さをご覧いただけます。

## 関連事業

### ○記念講演会

「せとものたち」の70年

―メイド・イン・オキユバイドジャパンの魅力―

講師：田中莊子氏(北米オキユバイドジャパンコレクターの会代表)

日時：12月2日(土) 午後1時30分から

場所：瀬戸市文化センター文化交流館31会議室

定員：80名(定員を超えた場合は入場をお断りすることもあります)

※事前申し込み不要、参加費無料

### ○スペシャルギャラリートーク

(瀬戸ノベルティ文化保存研究会会員による作品解説)

日時：12月16日(土) 午後1時30分～

1月14日(日) 午後1時30分～

場所：美術館展示室

※事前申し込み不要、要入館料

### ○ギャラリートーク(学芸員による作品解説)

日時：1月21日(日) 午後1時30分～

場所：美術館展示室

※事前申し込み不要、要入館料

## 近隣施設情報

愛知県陶磁美術館 TEL 0561-84-7474

●特別企画展「染付・青繪の世界」

11月3日(金・祝)～1月14日(日)

●テーマ展示「京都市陶磁器試験場の釉薬研究と小森忍」

1月20日(土)～3月21日(水・祝)

瀬戸蔵ミュージアム TEL 0561-97-1190

●企画展「せとノベルティの魅力～つかしの昭和ファンシー～」

11月11日(土)～1月21日(日)

瀬戸市新世紀工芸館 TEL 0561-97-1001

●企画展「第6回そば猪口アート公募展」

11月18日(土)～1月14日(日)

●「平成29年度 愛知県立瀬戸窯業高等学校

セラミック陶芸専攻科 修了制作展」

1月20日(土)～1月28日(日)

瀬戸染付工芸館 TEL 0561-89-6001

●企画展「染付名品展―明治時代の名工達―」

9月27日(水)～12月27日(水)

●企画展「瀬戸市收藏 瀬戸染付一筆開いた美―」

1月5日(金)～3月26日(月)



## 瀬戸市美術館

Seto City Art Museum

〒489-0884 愛知県瀬戸市西茨町113-3  
TEL 0561-84-1093 / FAX 0561-85-0415  
E-mail art@city.seto.lg.jp  
URL <http://www.seto-cul.jp/>

- 名古屋駅から(所要時間約1時間)  
地下鉄東山線で「栄」へ、名鉄瀬戸線に乗り換え「栄町」から「尾張瀬戸」下車、徒歩13分。
- 名古屋IC、長久手ICから(所要時間約30分)  
東名高速道路「名古屋IC」「長久手IC」を降りて瀬戸方面へ、  
グリーンロード「愛・地球博記念公園」、または「八草IC」まで行き、左折(北)、瀬戸市街地へ。
- せと赤津ICから(所要時間約10分)  
東海環状自動車道「せと赤津IC」を降りて瀬戸方面へ。

## 次回 展覧会 情報

### ●瀬戸市美術館企画展

「加藤孝爾陶芸展」

「藤井達吉と瀬戸陶芸へのその遺響」

2月3日(土)～4月8日(日)